

令和3年度 学校評価（保護者アンケート）の集計結果から

令和3年11月19日 総務部

- ① 学校評価における保護者アンケートは、本校児童生徒 35 名の保護者に配付し、10 月 15 日提出で行った。締切後の提出も可能な限り受け付け、回収率は 80%（提出数 29）である。
- ② 保護者アンケートは記名式で行い、封筒に入れて封をして提出することを求めた。すべての回答において記名されていた。
- ③ 結果の集計方法は、評価尺度を 4 段階に設定し、数値化して集計した。
- ④ 評価基準と結果分析は、下の表のとおりである。

評価	評価基準	結果分析
4	とてもできている	とてもよく取組ができている
3	ほぼできている	ほぼ取組ができている
2	あまりできていない	工夫・改善が望まれる
1	できていない	改善が必要である
	わからない	

- ⑤ 評価方法は、昨年度との比較、職員と保護者との比較により、今年度の取組について評価する。
- ⑥ 増減は今年度の平均値と昨年度の平均値の差をとったもので、項目 4 の数値▲0.11 は昨年度に比べて今年度の平均値が 0.11 下がったことを示している。0.1 以上の増減について増えたものには↑を、減ったものには↓をつけ、これらの項目については変化があったと判断した。なお、0～0.09 の増減については、昨年度並みと評価する。
- ⑦ すべての項目の平均値が 4.00 から 3.00 の中にあり、このことは本校の保護者がすべての項目について「ほぼ評価できる」と考えていると判断できる。
- ⑧ 昨年度と比較し、平均値の上がった項目 (0.1 以上) は、「項目 3 (学校行事に関すること)」、「項目 7 (教育活動や学校運営に関する情報発信)」である。
- ⑨ 平均値の下がった項目 (0.1 以上) は、「項目 4 (地域資源に関すること)」、「項目 13、14 (寄宿舎に関すること)」、「項目 16 (事故や感染症、災害時の対応)」、「項目 17 (訪問指導に関すること)」である。
- ⑩ 職員と保護者との比較では、ほとんどの項目で保護者評価が上回っている。

⑪ 「わからない」の回答が「項目 3（学校行事に関すること）」で 2 件、「項目 4（地域資源の活用等に関すること）」で 10 件、「項目 5（個別の指導計画）の説明」1 件、「項目 9（体調、健康に関すること）」で 1 件、「項目 10（個別の教育支援計画の連携）」1 件、項目 11「進路支援関係」1 件、「項目 12（PTA 活動の推進）」で 3 件、「項目 15（いじめに関する取組）4 件あった。

⑫ 記述欄については、19 件の記述があった。保護者の書いた文章を原文のまま掲載した。

【考察】

今回の学校評価における保護者アンケートでは、本校の教育活動について、「ほぼ取組ができている」との評価がなされたと考えることができる。

また、記述欄に記載された内容から、地域資源の活用に関すること、コロナ感染症対策に関すること、医療的ケアに関する意見、ICT 機器の活用に関することなど、今後の教育活動を行っていく上で参考となる意見が出された。